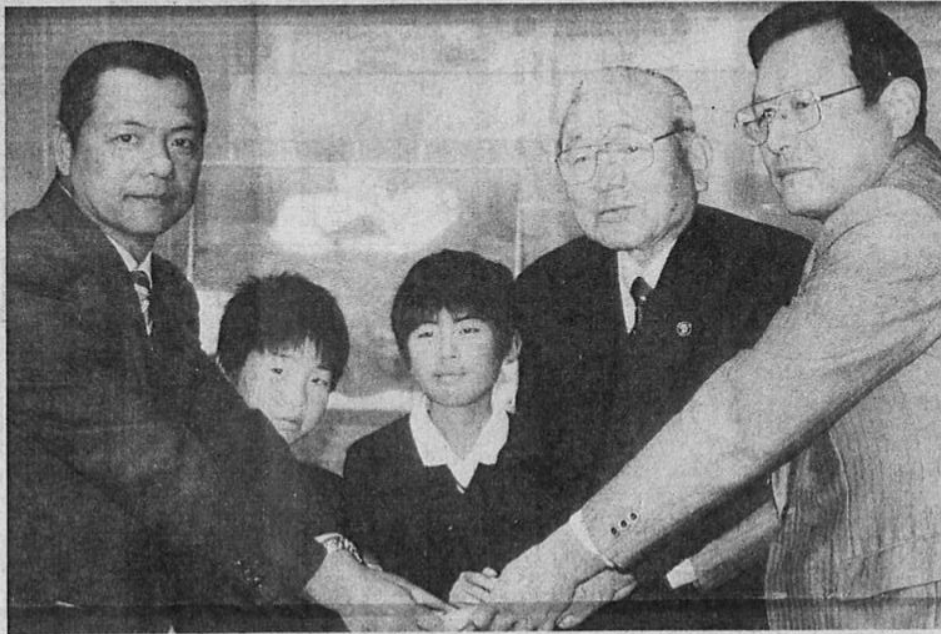


広中君(下松小3)、藤井君(花岡小3)が全国大会へ

●下松● 下松ジュニアソフトテニスクラブ



握手する左から水本監督、藤井君、広中君、井川市長、原田会長

結成11年目で初出場に期待

下松市の下松ジュニアソフトテニスクラブ(原田正剛会長)の下松小三年、広中涼吾君(10)と花岡小三年、藤井章文君(10)のペアが二十九日から三十一日まで千葉県白子町で開かれる第六回全国小学生ソフトテニス大会・ダブルス男子四年以下以下の部に県代表で出場する。同クラブの全国大会出場は結成十一年目で初めてで、二月二十七日には市役所で井川市長、合田克己教育次長に出場をあいさつをした。

同クラブは市内の小学二年から六年まで五十四人で、恋ヶ浜コートで練習している。全国大会は毎年、県予選を突破できず、全国大会出場は同クラブの念願だった。

県予選は昨年十一月二十五日に宇部市中央公園コートで開かれ、ベスト4に残って全国大会出場の切符を手にした。

広中君は二年、藤井君は三年で入会し、ペアを

組んだのは昨年四月。水本隆行監督(45)「切山」は「広中君は頑張り屋、藤井君もミスが少なく確実に得点するタイプでベストコンビ。活躍してくれそう」と期待している。

市長は「ぜひ優勝して下松の名前を全国に広めて下さい」と励まし、広中、藤井君は「頑張り勝ちたい」と元氣いっぱい。原田会長(60)は「全国大会では技を学び、クラブを引っ張ってほしい」と話していた。

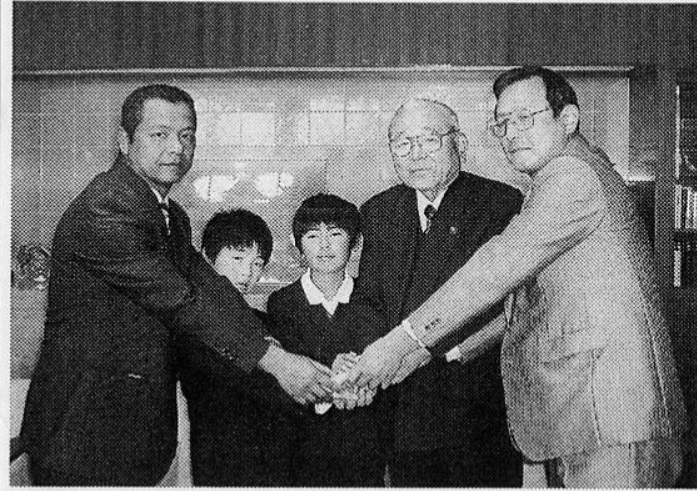
全国小学生大会 出場を市長報告

下松の広中、藤井君

ソフトテニス

第六回全国小学生ソフトテニス大会に県代表として出場する下松市の小学生二人が二十七日、井

井川市長に激励される藤井君(左から2人)と広中君(同3人)。右端は原田会長、左端は水本監督



川成正市長を訪問し健康を誓った。

二人は、下松ジュニアソフトテニスクラブに所属する下松小四年の広中涼吾君(○)と花岡小四年の藤井章文君(○)。三月二十九日から千葉県白子町で開かれる全国大会のダブルス男子四年生以下の部に出場する。

同クラブの原田正剛会長(○)と水本隆行監督(○)が付き添い、市長に

山口新南

2007年(平成19年)2月28日 水曜日

あいさつした。「一生懸命頑張るって勝ちたい」と張り切る二人に、井川市長は「優勝して帰って来て」と励ました。

同クラブは一九九七年に設立され、現在小二から小六までの五十四人が所属。同クラブのメンバーが全国大会へ出場する

のは初めて。二人は昨年春からペアを組み、十一月の県予選会でベスト4に入り全国大会出場を決めた。

原田会長は「全国大会に出ることで成長しクラブのレベルを上げていければ」と期待している。

日刊新南

2007年(平成19年)3月1日(木)